# 与野中央公園複合スポーツ施設整備・運営事業 参考データ集

# 1. 対象地位置図



図 1 与野中央公園位置図

# 2. 地質

与野中央公園の地質調査結果(平成20年度)は、次のとおりである。

表 1 平成 20 年度与野中央公園地質調査で確認した各地層の概要

| 時代区分 | 地層<br>記号 | 地層名        | N値<br>(平均)      | 層厚 m<br>(平均)        |
|------|----------|------------|-----------------|---------------------|
| 完新世  | Ap       | 腐植土層       | 0 (0.0)         | 2.60~2.70<br>(2.67) |
|      | Ac       | 沖積粘性土層     | 0~1<br>(0.3)    | 1.10~1.20<br>(1.17) |
| 更新世  | Dc1      | 第1洪積粘性土層   | 1~10<br>(3.9)   | 1.90~2.60<br>(2.17) |
|      | Ds       | 洪積砂質土層     | 13~36<br>(20.4) | 5. 20               |
|      | Dc2      | 第 2 洪積粘性土層 | 2 (-)           | 0.70                |
|      | Dg       | 洪積砂礫層      | 20~50<br>(42.0) | 3.85                |
|      | Dc3      | 第 3 洪積粘性土層 | 6~9<br>(7.4)    | 4.90以上              |

<sup>※)</sup> N値 50 以上は 50 とした。

表 2 自然地下水一覧

| 地点    | 地下水位  |       | 区分   |
|-------|-------|-------|------|
| 起点    | GL-m  | AP+m  | 区力   |
| No. 1 | 0.30  | 6. 78 | 無水掘り |
| No. 2 | 0.35  | 6. 47 | 無水掘り |
| NO. 2 | -0.60 | 7. 42 | 翌朝水位 |
| No. 3 | 0.40  | 6.73  | 無水掘り |

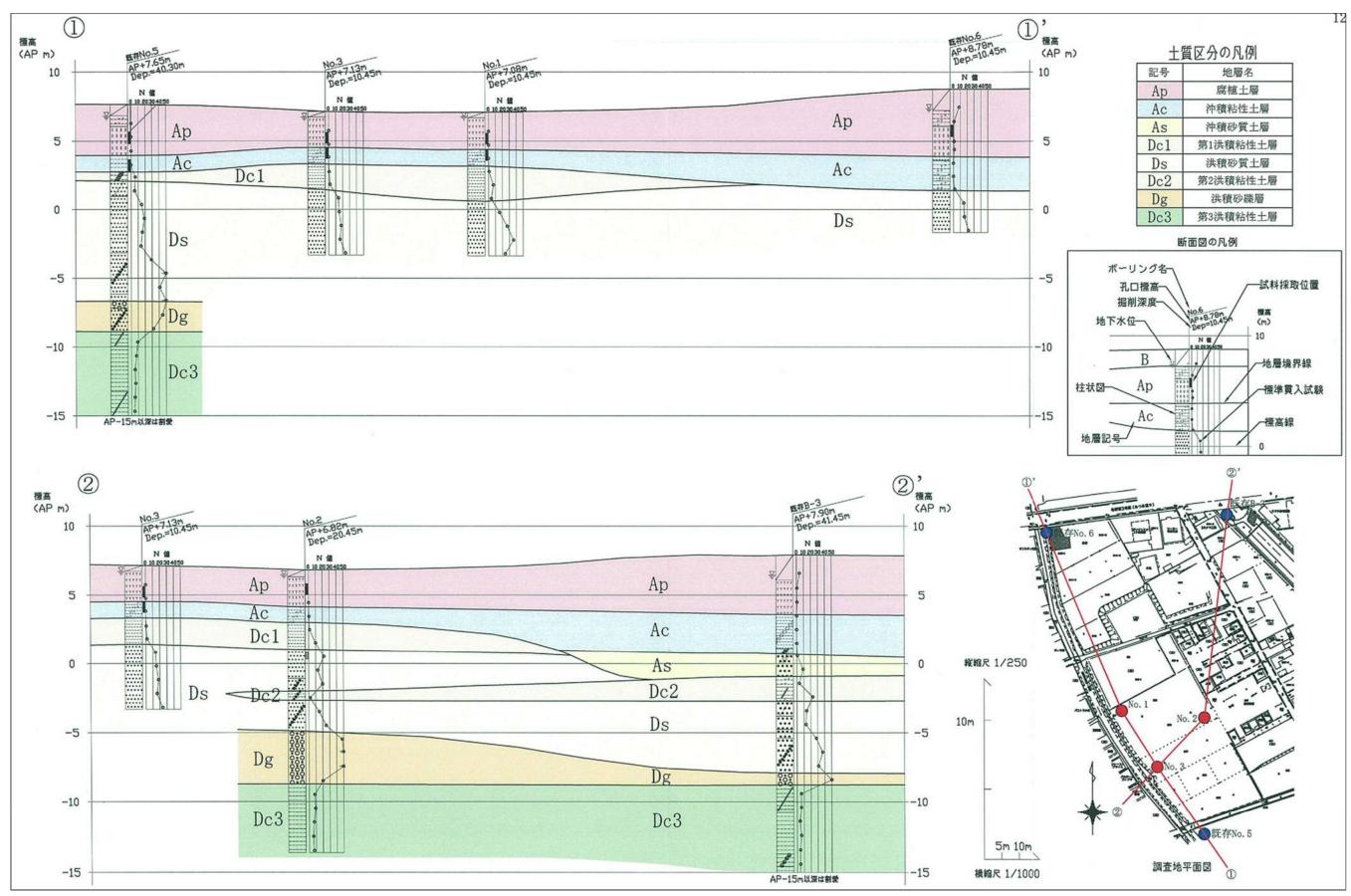


図 2 推定地層断面図

# 3. 交通アクセス

# (1) 鉄道

与野中央公園の半径 1km 圏には、与野本町駅(直線距離:約500m)、与野駅(直線距離:約1km)、南与野駅(直線距離:約1km)がある。

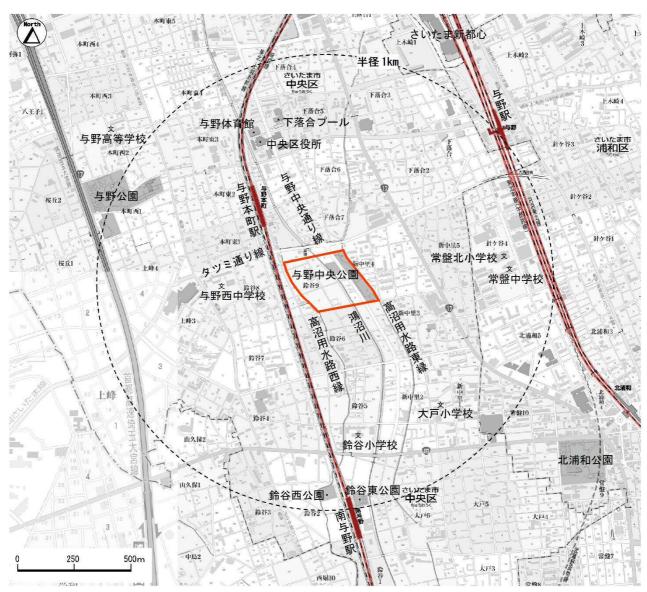


図 3 周辺鉄道状況図

# (2) 道路

与野中央公園は、与野中央通り線で公園区域が縦断されており、公園北側にはタツミ通り線が通っている。また、公園東側には国道 17 号、南側には国道 463 号が通っている。

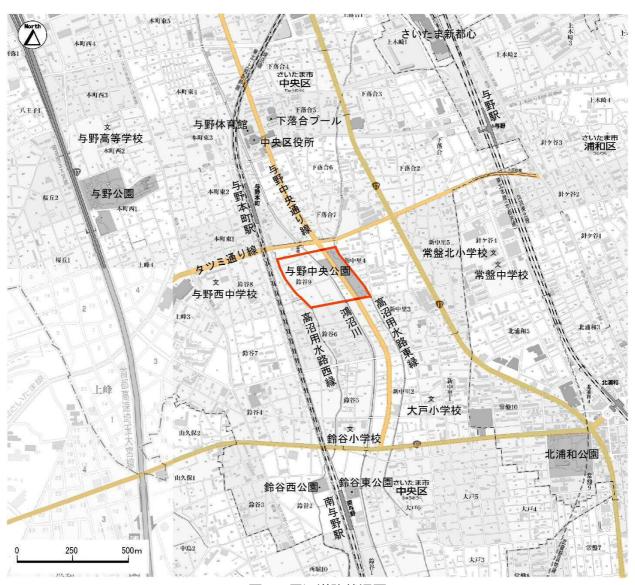


図 4 周辺道路状況図

#### 4. 公園緑地

与野中央公園周辺の公園緑地は、次のとおりである。

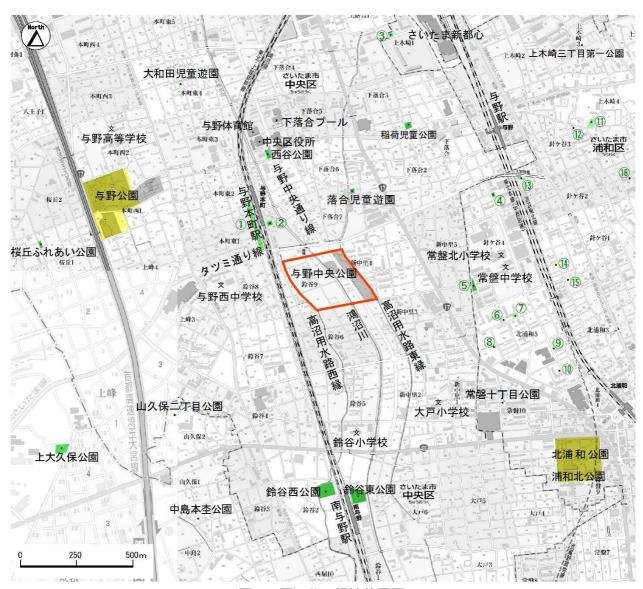


図 5 周辺公園緑地位置図

表 3 上記図内番号の公園名一覧

| 番号  | 公園名        | 番号  | 公園名        |
|-----|------------|-----|------------|
| 1   | 与野本町駅前公園   | 9   | 北浦和五丁目第四公園 |
| 2   | 巽児童遊園      | 10  | 北浦和五丁目第二公園 |
| 3   | 上木崎一丁目公園   | 11) | 上木崎大けやき公園  |
| 4   | 針ヶ谷四丁目公園   | 12  | 針ヶ谷三丁目公園   |
| (5) | 針ヶ谷西公園     | 13) | 針ヶ谷子供広場    |
| 6   | 北浦和五丁目第三公園 | 14) | 針ヶ谷児童公園    |
| 7   | 北浦和五丁目第一公園 | 15) | 針ヶ谷一丁目公園   |
| 8   | 北浦和五丁目第五公園 | 16  | 針ヶ谷二丁目第一公園 |

#### 5. 河川・用水路

与野中央公園の中央を鴻沼川が縦断し、公園の東西端は高沼用水路に接している。

#### (1)鴻沼川

鴻沼川は、さいたま市の中心部から南部にかけて南下し、さいたま市桜区新開(しびらき)で荒川の支線の鴨川に合流する一級河川である。

#### (2) 高沼用水路

高沼用水路は、見沼代用水西縁から取水し、さいたま新都心駅の南側を地下で横断した後、タツ ミ通り以南で東縁と西縁に分岐され、JR中浦和駅の西側で鴻沼川に注ぐ農業用水路である。

現在は、主に都市化が進む周辺地域の雨水を流す治水上の排水路としての役割の一助を担っている。

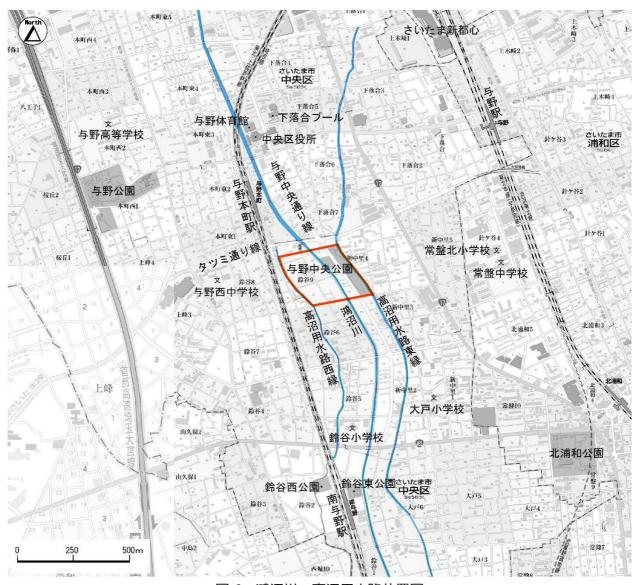


図 6 鴻沼川・高沼用水路位置図

# 6. 公共施設

与野中央公園の 1km 圏内に位置する公共施設は、次のとおりである。

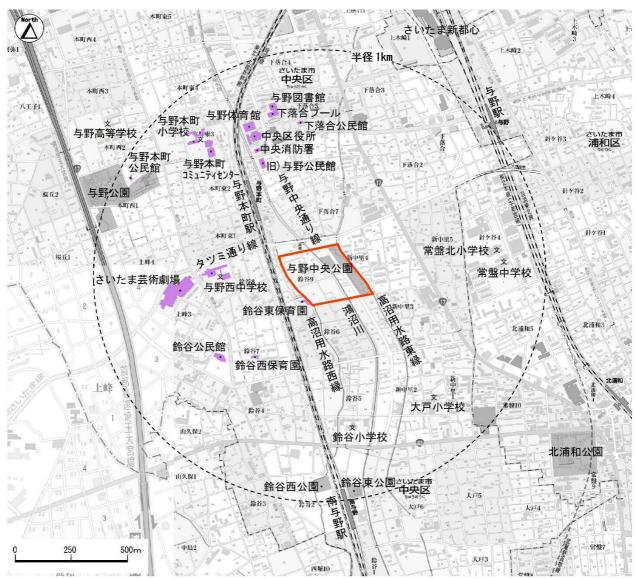


図 7 周辺公共施設位置図

# 7. ハザード

与野中央公園は、指定緊急避難場所・指定避難場所に位置づけられている。 洪水浸水想定は、荒川・入間川で 0.0~5.0m 未満、鴨川・鴻沼川で 0.0~2.0m 未満である。 また、液状化危険度は、やや高い(5 < PL 値≤15)~高い(15 < PL 値)に該当する。

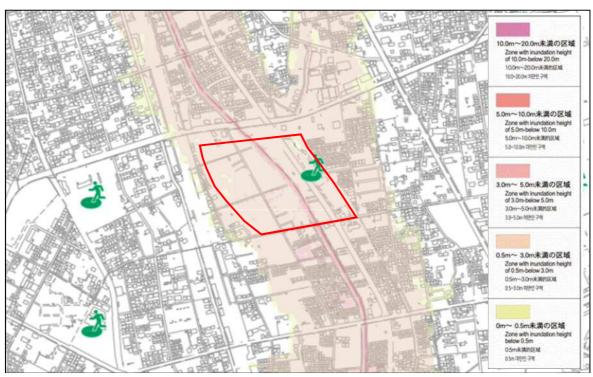


図8 洪水八ザードマップ(荒川・入間川)

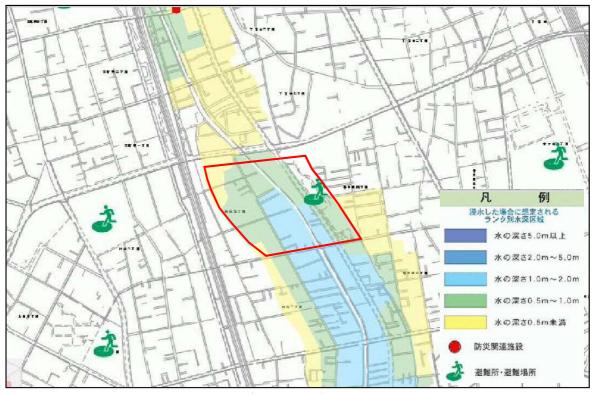


図9 洪水八ザードマップ (鴨川・鴻沼川)

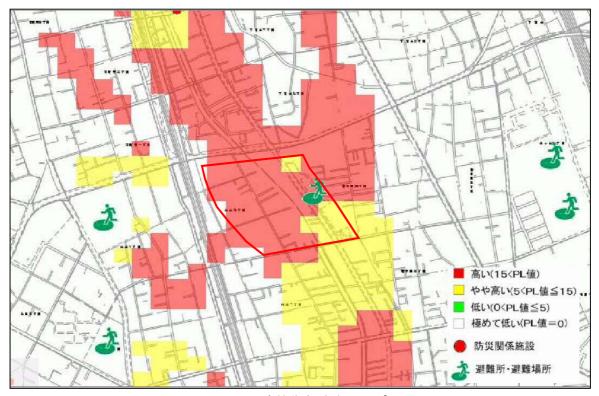


図 10 液状化危険度マップ

#### 8. 防災拠点

### (1)避難場所

近隣の学校や公民館が避難場所に指定されている。これらの避難場所では非常用の物資や機材が備蓄されている。

また、与野中央公園に近接する一時避難場所としては、与野公園、鈴田谷東公園、鈴田谷西公園 がある。与野公園には、給水施設が整備されている。

#### (2) 緊急輸送道路

与野中央公園周辺の国道 17号、国道 463号、中央通り、タツミ通りがさいたま市の緊急輸送道路に指定されている。

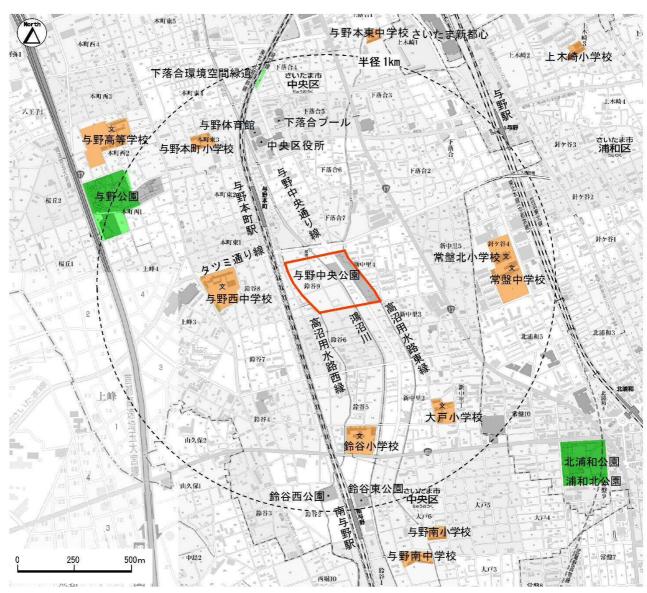


図 11 周辺避難場所位置図